

高等学校 令和8年度（2学年用）教科

国語 科目 言語文化

教科：国語 科目：言語文化

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 AE組

使用教科書：（新編 言語文化（東京書籍））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたる国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 言語文化

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域		評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・聞	書 読					
1 学 期	<p>単元『さくらさくらさくら』</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨くことができるようになる。</p> <p>内容や構成、論理の展開についての確に捉え、要点を把握できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>日本独特の桜に対する感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理できるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>書くこと</p> <p>ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方考えをともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。</p> <p>読むこと</p> <p>ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え、要旨や要点を把握すること。</p> <p>・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン、便覧</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○	○	<p>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。</p> <p>・内容や構成、論理の展開についての確に捉え、要点を把握している。</p> <p>・日本独特の桜に対する感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようとしている。</p>	○	○	○	13
	<p>単元『いろは歌』</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えることができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>進んで音読して古典の世界に親しみ、学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ることができるようにする。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>書くこと</p> <p>オ 作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつこと。</p> <p>読むこと</p> <p>ウ 異なる時代に成立した随筆や小説、物語などを読み比べ、それらを比較して論じたり批評したりする活動。</p> <p>・教材 単元プリント、パソコン、便覧、古文単語</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○	○	<p>・古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや古典特有の表現などについて理解している。</p> <p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。</p> <p>・進んで音読して古典の世界に親しみ、学習課題に沿って古文のリズムや調子を感じ取ろうとしている。</p>	○	○	○	13
	<p>定期考査</p>					○	○		1
2 学 期	<p>単元『デューク』</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>常用漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>進んで文章の構成や展開、表現の特色などを理解し、学習課題に沿って、主人公の心情の変化を読み取り、表現に注意して話し展開を捉えられる。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>書くこと</p> <p>ア 目的や意図に応じて、実社会の中から適切な題材を決め、集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して、伝えたいことを明確にすること。</p> <p>読むこと</p> <p>イ 作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。</p> <p>・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン、便覧</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○	○	<p>・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。</p> <p>・「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価している。</p> <p>・進んで文章の構成や展開、表現の特色などを理解し、学習課題に沿って、主人公の心情の変化を読み取り、表現に注意して話し展開を捉えようとしている。</p>	○	○	○	16
	<p>定期考査</p>					○	○		1
	<p>単元『訓読の基本』『故事成語』</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>古典の世界に親しむために、古典に必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉える。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、見通しを持って、古典を学ぶ意味について考えを持つことができる。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>伝統的な言語文化</p> <p>ア 我が国の言語文化の特質や我が国の文化と外国の文化との関係について理解すること。</p> <p>ウ 古典の世界に親しむために、古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解すること。</p> <p>・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン、便覧</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○	○	<p>・古典の世界に親しむために、古典に必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解しようとしている。</p> <p>・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。</p> <p>・進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、見通しを持って、古典を学ぶ意味について考えを持つようとしている。</p>	○	○	○	16
<p>定期考査</p>					○	○		1	
3 学 期	<p>単元『羅生門』</p> <p>【知識及び技能】</p> <p>常用漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使用できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】</p> <p>「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつことができる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】</p> <p>進んで本文の構成や場面の展開、表現の特色を捉え、学習課題に沿って、登場人物の心情の変化を読み取り、主題について考えを持つことができる。</p> <p>定期考査</p>	<p>・指導事項</p> <p>話すこと</p> <p>イ 自分の考えが的確に伝わるよう、自分の立場や考えを明確にするとともに、相手の反応を予想して論理的展開を考えるなど、話の構成や展開を工夫すること。</p> <p>・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン、便覧</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	○	○	<p>・常用漢字の読みに慣れ、文章の中で適切に使っている。</p> <p>・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。</p> <p>・進んで本文の構成や場面の展開、表現の特色を捉え、学習課題に沿って、登場人物の心情の変化を読み取り、主題について考えようとしている。</p>	○	○	○	16
	<p>定期考査</p>					○	○		1
									合計
									79

高等学校 令和8年度（2学年用）教科

保健体育 科目 保健

教科：保健体育 科目：保健

単位数：1 単位

対象学年組：第2学年 組～ 組

使用教科書：（現代高等保健体育 50 大修館 保体701）

教科 保健体育 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 保健 保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるとともに、技能を身に付けるようにする。	健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、目的や状況に応じて他者に伝える力を養う。	生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	2単元 安全な社会生活 【知識及び技能】 ・安全な社会生活について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当を適切に実施できるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考え、それらを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習内容に関心を持ち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 1 事故の現状と発生要因 2 安全な社会の形成 3 交通における安全 4 応急手当の意義とその基本 5 日常的な応急手当 6 心肺蘇生法 ・教材 教科書、プリント、ICT機器 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 ・安全な社会生活について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、安全な社会生活について理解を深めるとともに、応急手当を適切に実施できる。 【思考・判断・表現】 ・安全な社会生活について、安全に関する原則や概念に着目して危険の予測やその回避の方法を考えているとともに、それらを表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・安全な社会生活についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
	3単元 生涯を通じる健康 【知識及び技能】 ・生涯を通じる健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、生涯を通じる健康について理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習内容に関心を持ち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 1 ライフステージと健康 2 思春期と健康 3 性意識と性行動の選択 4 妊娠・出産と健康 5 避妊法と人工妊娠中絶 6 結婚生活と健康 7 中高年期と健康 8 働くことと健康 9 労働災害と健康 10 健康的な職業生活 ・教材 教科書、プリント、ICT機器 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 ・生涯を通じる健康について、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、生涯を通じる健康について理解している。 【思考・判断・表現】 ・生涯を通じる健康に関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・生涯を通じる健康についての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	9
	定期考査				○	○	
2 学期	4単元 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、健康を支える環境づくりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習内容に関心を持ち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 1 大気汚染と健康 2 水質汚濁、土壌汚染と健康 3 環境と健康にかかわる対策 4 ごみの処理と上下水道の整備 5 食品の安全性 6 食品衛生にかかわる活動 ・教材 教科書、プリント、ICT機器 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、健康を支える環境づくりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現できる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・文末を「～しようとしている」／「～している」などとして、評価規準を作成してください。	○	○	○	14
	定期考査				○	○	
3 学期	4単元 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、健康を支える環境づくりについて理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 ・健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断するとともに、それらを表現する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・学習内容に関心を持ち、自ら課題に取り組もうとする意欲や態度を身に付ける。	・指導事項 7 保健サービスとその活用 8 医療サービスとその活用 9 医薬品の制度とその活用 10 さまざまな保健活動や社会的対策 11 健康に関する環境づくりと社会参加 ・教材 教科書、プリント、ICT機器 ・一人1 台端末の活用 等	【知識・技能】 ・健康を支える環境づくりについて、自他や社会の課題を発見し、その解決を目指した活動を通して、健康を支える環境づくりについて理解している。 【思考・判断・表現】 ・健康を支える環境づくりに関する情報から課題を発見し、健康に関する原則や概念に着目して解決の方法を思考し判断しているとともに、それらを表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・健康を支える環境づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	5
	定期考査				○	○	
				○	○		合計 39

高等学校 令和8年度（2学年） 教科

保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目：体育

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 組～ 組

使用教科書：（現代高等保健体育 50 大修館 保体701）

教科 保健体育

体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習の目標：過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】 各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育

体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするために、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
<p>A 単元 体づくり運動</p> <p>【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動 ・レジスタンストレーニング ・柔軟体操 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	7
<p>B 単元 球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・卓球 ・バドミントン <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1 台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	18
<p>H 単元 体育理論</p> <p>【知識及び技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組むことができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <p>2 運動・スポーツの学び方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スポーツにおける技能と体力 ・スポーツにおける技術と戦術 ・技能の上達過程と練習 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人1 台端末の活用 等 	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えている。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。 	○	○	○	3

2 学 期	<p>A 単元 体づくり運動</p> <p>【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動 ・レジスタンストレーニング ・柔軟体操 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えていく。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	7
	<p>E 単元 球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テニス ・ゴルフ <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えていく。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	16
	<p>B 単元 器械運動</p> <p>【知識及び技能】 技がよりよくできたり自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、発表の仕方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 器械運動に主体的に取り組むとともに、よい演技を讃えたえようとする、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マット運動 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技がよりよくできたり自己や仲間の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、発表の仕方などを理解するとともに、自己に適した技で演技することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えていく。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・器械運動に主体的に取り組むとともに、よい演技を讃えようとする、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。 	○	○	○	5
	<p>H 単元 体育理論</p> <p>【知識及び技能】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組むことができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <p>2 運動・スポーツの学び方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・効果的な動きのメカニズム ・体力トレーニング ・運動やスポーツでの安全の確保 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について理解することができる。 <p>【思考・判断・表現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方について、課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えていく。 <p>【主体的に学習に取り組む態度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運動やスポーツの効果的な学習の仕方についての学習に主体的に取り組もうとしている。 	○	○	○	4

3 学 期	<p>C 単元 陸上競技</p> <p>【知識及び技能】 記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12分間走 ・持久走 <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとする、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。</p>	○	○	○	11
	<p>E 単元 球技</p> <p>【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。</p>	<p>・指導事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サッカー ・テニス <p>・教材</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書、プリント、各用具 <p>・一人1台端末の活用 等</p>	<p>【知識・技能】 ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとする、合意形成に貢献しようとする、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとする、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。</p>	○	○	○	8
合計							79

高等学校 令和8年度(2学年用) 教科

英語

科目

英語コミュニケーションI

教科: 英語
 対象学年組: 第 2 学年 組 ~ 組
 使用教科書: (VISTA English Communication I 三省堂)

単元数 2

単位

教科 英語 の目標:
 【知識及び技能】 基礎的な語彙、文法を理解し、これらを用いて適切な英文を書き、かつ正しい発音で発話することができる。
 【思考力、判断力、表現力等】 英文を読み、その趣旨をつかむことができると共に、基礎的な語彙、文法を用いて日常の出来事や自分の考え等を表現することができる。
 【学びに向かう力、人間性等】 間違いを恐れずに英語で話そうとする姿勢を持ち、かつ周りと協力、協調して学習に取り組むことができる。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な文法、会話表現、基本単語を理解し、ワークシートの語彙、文法問題にも適切に答えることができる。正しいアクセント・発音・イントネーションで英語を読みかつ話することができる。	英文を読み、その趣旨をつかむことができる。日常の出来事や自分の考えを英語で表現でき、各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。	日常授業で主体的に英語で発話しようとしている。ペアワークに積極的に参加することができる。ワークシートにしっかりと取り組み、提出物をきちんと提出することができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
A 単元 【知識及び技能】 ・簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・挨拶や相違などを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・be動詞の用法、進行形の用法の復習 ・Lesson4-1ピクトグラムとは何かについて学ぶ。 ・can, willの肯定文、疑問文、否定文の用法を学ぶ。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。		○	○	6
B 単元 【知識及び技能】 ・簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・進行形を用いて自己表現、物事の状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson4-2のPictogramsの役割と意義について学ぶ。 ・動名詞の用法(主語、目的語)を学ぶ。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	7
1 学期 定期考査			○	○		1
C 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、一般動詞の現在形の用法を理解し、それらを用いて簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一般動詞を用いて簡単な状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson4-3のPictogramsの役割と意義について理解を深める。 ・動名詞の用法(補語、前置詞の後)を学ぶ。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	8
D 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、前置詞や冠詞の用法を理解し、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson4の1~3の内容を振り返り、要約する。 ・動名詞の用法をプリントで復習する。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	7
定期考査			○	○		1
E 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、be動詞の用法、一般動詞の用法を再確認し、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・be動詞、一般動詞を用いて自己表現ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・1学期に学んだことを復習する。 ・Lesson4-1~3の単語、イディオム、本文の内容を復習する。 ・助動詞can, willの肯定文、疑問文、否定文の用法を復習する。 ・動名詞の用法を復習する。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	8
F 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、現在進行形の用法を学び、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・一般動詞の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson5-1 動物写真家の岩合氏の活動を学ぶ。 ・不定詞の名詞的用法について学ぶ。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	8
2 学期 定期考査			○	○		1
G 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、助動詞の用法を、それらを用いて簡単な英文を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・助動詞can, must, mayの用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson5-2 動物写真家の岩合氏からカメラマンとして大切にしていくことを考える。 ・不定詞の名詞的用法について学ぶ。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	9
H 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、複数形、代名詞、疑問文の用法を、それらを用いて簡単な英文を書き、かつ話することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・複数形、代名詞、疑問文の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson5-3 岩合氏の体験から教訓を学ぶ。 ・不定詞の形容詞的用法を学ぶ。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	8
定期考査			○	○		1
I 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、過去形の用法を、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・過去形の用法を用いて簡単な人物・状況説明ができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson6-1~3、マチュピチュの話を通じて古代文化の謎を探索する。 ・現在完了形(継続、完了)用法を学ぶ。 【教材】 ・教科書、ワークシート、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的に協力協働して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。		○	○	13
3 学期 定期考査			○	○		1

合計
79

【知識及び技能】

人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な知識と、それらに係る技能を身に付けられるようにする。

【思考力・判断力・表現力等】

家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力

【学びに向かう力、人間性等】

様々な人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に資する実践的な態度を身に付けられるようにする。

科目 家庭基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力・判断力・表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭の意義、家庭と社会との関わりについて理解を深め、生活を主体的に営むために必要な知識と技能を身に付けられるようにする。	生涯を見通して、家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。	さまざまな人と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活を創造し、実践しようとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	配当 時数		
A 単元名: 自分らしい生き方と家族 【知識・技能】 ・ライフステージごとの発達課題や、ライフイベントについて理解する。 ・青年期の課題である生活的、経済的、精神的、性的自立について理解し、自覚できるようにする。 ・時代とともに変化する家族・家庭について学習し、現在の家族の抱える課題などを多角的に理解する。 【思考・判断・表現】 ・家族に多く意識や変化を生ずる就業形態について理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・自己分析をして、自分のことを紹介することができる。 ・将来の自分がつくる家族について考えようとしている。単元	・指導事項 1節 生涯発達する人生 2節 青年期を生きる 3節 生活を支える労働 4節 生活時間から見えてくるもの 5節 男女共同参画社会をめざして 6節 現代の家族 7節 家族・家庭を取り巻く社会環境の変化や課題 8節 家族に関する法律の理念と変化 9節 家族にかかわる法律 10節 家族にかかわる法律 ・教材 ・プリント ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・各ライフステージごとの発達課題について理解し、それぞれの発達段階で起こり得るライフイベントと関連させて理解することができる。 ・4つの自立について理解し、自分らしさは一人ひとり異なることを理解できる。 【思考・判断・表現】 ・家事労働について話し合うことで、現在の自分について理解し、他者の意見を聞き、課題が見つければ改善することを考えられる。 ・自分の生活を見つめ、自立へむけて課題を発見し、将来の発達課題ともかわりあせ自分の将来について思考・判断することができる。 ・自分や家族の生活について考えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・自己分析をして、周りの人に自分のことを紹介することができる。 ・人により家族と思う範囲や家族形態が異なることについてわかろうとしている。将来の自分がつくる家族について考えようとしている。 ・法律と自分のかわりについて理解し、成年年齢の変更や理由、権利と責任などについて、考えようとしている。		○	○	○	7
B 単元名: 子どもとかわか 【知識・技能】 ・妊娠の成立から誕生までを理解することにより、その重要性を認識することができる。 ・妊婦の体を通して、妊婦の体の特徴を理解する。 ・誕生から幼児期までの子どものからだの発達について理解する。 ・運動機能の発達と知的発達 ・かわりものの成長について、大きな流れと特徴を学ぶ。 ・子どものものの見方・感じ方には子どもと成人の世界があることを理解する。 ・手紙で簡単な幼児のおもちゃの製作ができる。(はさめるマスコット) 【思考・判断・表現】 ・子どもの食生活・衣生活について理解を深める。 ・道びの影響や種類を理解し、今日の課題解決に向けた行動を挙げることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・子どもとの交流を通して、自分のび豊かになるよう工夫することができるようにする。 ・家庭保育者と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について理解する。	・指導事項 1節 子どもの誕生 2節 からだの発達 3節 運動機能の発達と知的発達 4節 かわりものの成長 5節 子どもの生活習慣と健康 6節 子どもの食生活・衣生活 7節 子どもと遊び 8節 親になることを考えよう 9節 子どもの安全を守る法律と支援 10節 子どもを守る法律・制度 妊婦体験 はさめるマスコット製作 ・教材 ・妊婦体験セット・プリント・新生児人形 ・児童・幼児の動画、はさめるマスコット見本 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・妊娠の成立から誕生までを理解することにより、その重要性を認識することができる。 ・妊婦の体を通して、妊婦の体の特徴を理解する。 ・誕生から幼児期までの子どものからだの発達について理解する。 ・運動機能の発達と知的発達について理解できる。 ・幼少期の発達と健康 ・子どもの食生活・衣生活 【思考・判断・表現】 ・発達段階に応じた子どもの基本的な生活習慣や社会的な生活習慣とその重要性について理解できる。 ・子どもの発達に対し、どのような関わり方がよいか考えることができる。 ・親の子育ての意義や福祉社会や国の支援策や課題などについて、情報を収集し、まとめることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・妊婦体験を通して、妊婦への接し方について考え行動しようとする。 ・保育実習や観察をしたおもちゃを制作しようとしている。 ・保育実習などにおいて、子どもと関わろうとしている。 ・自分の未来・将来と結びつけながら、考え、学習しようとしている。		○	○	○	10
C 単元名: 高齢者とかわか 【知識・技能】 ・高齢社会の現状を理解するとともに、高齢者への理解を深める。 【思考・判断・表現】 ・ボデイメカニクスについて理解し介護の実態を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・高齢者体験をすることで、高齢者の過ごし方について自身のこと、家族のことと結びつけながら考えようとしている。単元単元名: 衣生活をつくる	・指導事項 1節 高齢社会に生きる 2節 高齢者を知る 3節 高齢者のサポートと介護の心 4節 高齢社会を支えるしくみ 5節 高齢者体験 ・教材 ・高齢者体験セット ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・高齢社会の現状や特徴について理解し、その変化については個人差があることも理解できる。 ・高齢者にとって家族とはどのような存在なのか、高齢者の経済状況や社会参加状況などについて理解を深めることができる。 【思考・判断・表現】 ・ボデイメカニクスについて理解し、介護実習を行っている。 ・認知症の症状と接し方について理解し、相手のことを理解しようとし、支えられる側から、支える側になっていこうとしている。 【学びに向かう力、人間性等】 ・高齢者体験をすることで、高齢者の過ごし方について自身のこと、家族のことと結びつけながら考えようとし				5	
D 【知識・技能】 ・基礎的(手縫い)の実習を通して、技術を習得する。	・指導事項 基礎的縫い練習、基礎的テスト ・教材 ・プリント ・基礎的縫い動画・基礎的縫い見本 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・縫い縫い・返し縫い・まつり縫い・ボタン付けができる。		○	○	○	6
定期考査	期末テスト	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 定期考査を通して、1学期に学習した内容を理解している。		○	○	○	1
E 単元名: 衣生活をつくる 【知識・技能】 ・衣服の機能を理解する。 ・繊維の種類と特徴について理解する。 ・糸と糸の種類・構造について理解する。 【思考・判断・表現】 ・衣服の機能・用途について理解し、衣服の入手から処分まで、衣生活を計画的に考えられるようになる。 ・衣服を購入する際の表示の見方がわかる。 ・繊維・糸・染色・加工などの繊維の加工方法を理解する。 ・家庭洗濯の方法とポイントを理解する。 【学びに向かう力、人間性等】 ・被服製作実習に意欲的に取り組んでいる。単元	・指導事項 1節 人と衣服のかわり 2節 健康と安全な衣服 3節 繊維の種類と特徴 4節 衣服の繊維の種類と特徴 5節 繊維の種類と用途 6節 衣生活の計画と購入 7節 衣服の管理 8節 家庭での洗濯・保管 8節 持続可能な衣生活 9節 スューデン刺繍の製作 ・教材 ・プリント ・繊維、織物の映像 ・衣類の手入れの動画 ・スューデン刺繍の見本 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・自然環境と衣服のかわり、社会環境と衣服の関係から、衣服が持つ機能を理解することができる。 ・繊維の種類と特徴と用途を理解できる。 ・織物・編物の種類や構造が理解できる。 ・染色・加工・成形などの繊維の加工や、洗剤のはたらきについて理解できる。 ・アイロンを適切にかけることができる。 ・スューデン刺繍の製作ができる。 【必要な衣類と衣生活の計画】 ・衣服の購入の際、自分のサイズを把握し、表示に必要な情報を読み取ることができる。 ・アイロンを適切にかけられることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実際に積極的に参加しようとしている。 ・被服製作実習に意欲的に取り組んでいる。		○	○	○	9
F 単元名: 食生活をつくる 【知識・技能】 ・現代の食生活の傾向を理解し、健康的な食生活の必要性に気づく。 ・栄養とからだのつながりや栄養素と水のはたらきを理解する。 ・食品の旬や選択する際のポイント、食品の品質表示について理解する 【思考・判断・表現】 ・食中毒の種類や学び、衛生的な管理に結びつける。 ・安全なものを食べるための取り組み、環境への取り組みを考える。 ・食生活の基礎を築き、実際にバランスのよい食事計画につなげることができるようにする。 ・食生活の基礎を築き、実際にバランスのよい食事計画につなげることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ・調理実習を通して、調理技術を習得する。単元	・指導事項 1節 食生活と健康 2節 食の未来と栄養素(炭水化物・脂質・タンパク質・無機質・ビタミン) 3節 食品の品質表示 4節 食品の表示 5節 食品の表示 6節 食生活の衛生 7節 食生活の衛生 8節 食生活の衛生 9節 食生活の衛生 10節 食生活の衛生 11節 食生活の衛生 12節 食生活の衛生 13節 食生活の衛生 14節 食生活の衛生 15節 食生活の衛生 16節 食生活の衛生 17節 食生活の衛生 18節 食生活の衛生 19節 食生活の衛生 20節 食生活の衛生 21節 食生活の衛生 22節 食生活の衛生 23節 食生活の衛生 24節 食生活の衛生 25節 食生活の衛生 26節 食生活の衛生 27節 食生活の衛生 28節 食生活の衛生 29節 食生活の衛生 30節 食生活の衛生 31節 食生活の衛生 32節 食生活の衛生 33節 食生活の衛生 34節 食生活の衛生 35節 食生活の衛生 36節 食生活の衛生 37節 食生活の衛生 38節 食生活の衛生 39節 食生活の衛生 40節 食生活の衛生 41節 食生活の衛生 42節 食生活の衛生 43節 食生活の衛生 44節 食生活の衛生 45節 食生活の衛生 46節 食生活の衛生 47節 食生活の衛生 48節 食生活の衛生 49節 食生活の衛生 50節 食生活の衛生 51節 食生活の衛生 52節 食生活の衛生 53節 食生活の衛生 54節 食生活の衛生 55節 食生活の衛生 56節 食生活の衛生 57節 食生活の衛生 58節 食生活の衛生 59節 食生活の衛生 60節 食生活の衛生 61節 食生活の衛生 62節 食生活の衛生 63節 食生活の衛生 64節 食生活の衛生 65節 食生活の衛生 66節 食生活の衛生 67節 食生活の衛生 68節 食生活の衛生 69節 食生活の衛生 70節 食生活の衛生 71節 食生活の衛生 72節 食生活の衛生 73節 食生活の衛生 74節 食生活の衛生 75節 食生活の衛生 76節 食生活の衛生 77節 食生活の衛生 78節 食生活の衛生 79節 食生活の衛生 80節 食生活の衛生 81節 食生活の衛生 82節 食生活の衛生 83節 食生活の衛生 84節 食生活の衛生 85節 食生活の衛生 86節 食生活の衛生 87節 食生活の衛生 88節 食生活の衛生 89節 食生活の衛生 90節 食生活の衛生 91節 食生活の衛生 92節 食生活の衛生 93節 食生活の衛生 94節 食生活の衛生 95節 食生活の衛生 96節 食生活の衛生 97節 食生活の衛生 98節 食生活の衛生 99節 食生活の衛生 100節 食生活の衛生 101節 食生活の衛生 102節 食生活の衛生 103節 食生活の衛生 104節 食生活の衛生 105節 食生活の衛生 106節 食生活の衛生 107節 食生活の衛生 108節 食生活の衛生 109節 食生活の衛生 110節 食生活の衛生 111節 食生活の衛生 112節 食生活の衛生 113節 食生活の衛生 114節 食生活の衛生 115節 食生活の衛生 116節 食生活の衛生 117節 食生活の衛生 118節 食生活の衛生 119節 食生活の衛生 120節 食生活の衛生 121節 食生活の衛生 122節 食生活の衛生 123節 食生活の衛生 124節 食生活の衛生 125節 食生活の衛生 126節 食生活の衛生 127節 食生活の衛生 128節 食生活の衛生 129節 食生活の衛生 130節 食生活の衛生 131節 食生活の衛生 132節 食生活の衛生 133節 食生活の衛生 134節 食生活の衛生 135節 食生活の衛生 136節 食生活の衛生 137節 食生活の衛生 138節 食生活の衛生 139節 食生活の衛生 140節 食生活の衛生 141節 食生活の衛生 142節 食生活の衛生 143節 食生活の衛生 144節 食生活の衛生 145節 食生活の衛生 146節 食生活の衛生 147節 食生活の衛生 148節 食生活の衛生 149節 食生活の衛生 150節 食生活の衛生 151節 食生活の衛生 152節 食生活の衛生 153節 食生活の衛生 154節 食生活の衛生 155節 食生活の衛生 156節 食生活の衛生 157節 食生活の衛生 158節 食生活の衛生 159節 食生活の衛生 160節 食生活の衛生 161節 食生活の衛生 162節 食生活の衛生 163節 食生活の衛生 164節 食生活の衛生 165節 食生活の衛生 166節 食生活の衛生 167節 食生活の衛生 168節 食生活の衛生 169節 食生活の衛生 170節 食生活の衛生 171節 食生活の衛生 172節 食生活の衛生 173節 食生活の衛生 174節 食生活の衛生 175節 食生活の衛生 176節 食生活の衛生 177節 食生活の衛生 178節 食生活の衛生 179節 食生活の衛生 180節 食生活の衛生 181節 食生活の衛生 182節 食生活の衛生 183節 食生活の衛生 184節 食生活の衛生 185節 食生活の衛生 186節 食生活の衛生 187節 食生活の衛生 188節 食生活の衛生 189節 食生活の衛生 190節 食生活の衛生 191節 食生活の衛生 192節 食生活の衛生 193節 食生活の衛生 194節 食生活の衛生 195節 食生活の衛生 196節 食生活の衛生 197節 食生活の衛生 198節 食生活の衛生 199節 食生活の衛生 200節 食生活の衛生 201節 食生活の衛生 202節 食生活の衛生 203節 食生活の衛生 204節 食生活の衛生 205節 食生活の衛生 206節 食生活の衛生 207節 食生活の衛生 208節 食生活の衛生 209節 食生活の衛生 210節 食生活の衛生 211節 食生活の衛生 212節 食生活の衛生 213節 食生活の衛生 214節 食生活の衛生 215節 食生活の衛生 216節 食生活の衛生 217節 食生活の衛生 218節 食生活の衛生 219節 食生活の衛生 220節 食生活の衛生 221節 食生活の衛生 222節 食生活の衛生 223節 食生活の衛生 224節 食生活の衛生 225節 食生活の衛生 226節 食生活の衛生 227節 食生活の衛生 228節 食生活の衛生 229節 食生活の衛生 230節 食生活の衛生 231節 食生活の衛生 232節 食生活の衛生 233節 食生活の衛生 234節 食生活の衛生 235節 食生活の衛生 236節 食生活の衛生 237節 食生活の衛生 238節 食生活の衛生 239節 食生活の衛生 240節 食生活の衛生 241節 食生活の衛生 242節 食生活の衛生 243節 食生活の衛生 244節 食生活の衛生 245節 食生活の衛生 246節 食生活の衛生 247節 食生活の衛生 248節 食生活の衛生 249節 食生活の衛生 250節 食生活の衛生 251節 食生活の衛生 252節 食生活の衛生 253節 食生活の衛生 254節 食生活の衛生 255節 食生活の衛生 256節 食生活の衛生 257節 食生活の衛生 258節 食生活の衛生 259節 食生活の衛生 260節 食生活の衛生 261節 食生活の衛生 262節 食生活の衛生 263節 食生活の衛生 264節 食生活の衛生 265節 食生活の衛生 266節 食生活の衛生 267節 食生活の衛生 268節 食生活の衛生 269節 食生活の衛生 270節 食生活の衛生 271節 食生活の衛生 272節 食生活の衛生 273節 食生活の衛生 274節 食生活の衛生 275節 食生活の衛生 276節 食生活の衛生 277節 食生活の衛生 278節 食生活の衛生 279節 食生活の衛生 280節 食生活の衛生 281節 食生活の衛生 282節 食生活の衛生 283節 食生活の衛生 284節 食生活の衛生 285節 食生活の衛生 286節 食生活の衛生 287節 食生活の衛生 288節 食生活の衛生 289節 食生活の衛生 290節 食生活の衛生 291節 食生活の衛生 292節 食生活の衛生 293節 食生活の衛生 294節 食生活の衛生 295節 食生活の衛生 296節 食生活の衛生 297節 食生活の衛生 298節 食生活の衛生 299節 食生活の衛生 300節 食生活の衛生 301節 食生活の衛生 302節 食生活の衛生 303節 食生活の衛生 304節 食生活の衛生 305節 食生活の衛生 306節 食生活の衛生 307節 食生活の衛生 308節 食生活の衛生 309節 食生活の衛生 310節 食生活の衛生 311節 食生活の衛生 312節 食生活の衛生 313節 食生活の衛生 314節 食生活の衛生 315節 食生活の衛生 316節 食生活の衛生 317節 食生活の衛生 318節 食生活の衛生 319節 食生活の衛生 320節 食生活の衛生 321節 食生活の衛生 322節 食生活の衛生 323節 食生活の衛生 324節 食生活の衛生 325節 食生活の衛生 326節 食生活の衛生 327節 食生活の衛生 328節 食生活の衛生 329節 食生活の衛生 330節 食生活の衛生 331節 食生活の衛生 332節 食生活の衛生 333節 食生活の衛生 334節 食生活の衛生 335節 食生活の衛生 336節 食生活の衛生 337節 食生活の衛生 338節 食生活の衛生 339節 食生活の衛生 340節 食生活の衛生 341節 食生活の衛生 342節 食生活の衛生 343節 食生活の衛生 344節 食生活の衛生 345節 食生活の衛生 346節 食生活の衛生 347節 食生活の衛生 348節 食生活の衛生 349節 食生活の衛生 350節 食生活の衛生 351節 食生活の衛生 352節 食生活の衛生 353節 食生活の衛生 354節 食生活の衛生 355節 食生活の衛生 356節 食生活の衛生 357節 食生活の衛生 358節 食生活の衛生 359節 食生活の衛生 360節 食生活の衛生 361節 食生活の衛生 362節 食生活の衛生 363節 食生活の衛生 364節 食生活の衛生 365節 食生活の衛生 366節 食生活の衛生 367節 食生活の衛生 368節 食生活の衛生 369節 食生活の衛生 370節 食生活の衛生 371節 食生活の衛生 372節 食生活の衛生 373節 食生活の衛生 374節 食生活の衛生 375節 食生活の衛生 376節 食生活の衛生 377節 食生活の衛生 378節 食生活の衛生 379節 食生活の衛生 380節 食生活の衛生 381節 食生活の衛生 382節 食生活の衛生 383節 食生活の衛生 384節 食生活の衛生 385節 食生活の衛生 386節 食生活の衛生 387節 食生活の衛生 388節 食生活の衛生 389節 食生活の衛生 390節 食生活の衛生 391節 食生活の衛生 392節 食生活の衛生 393節 食生活の衛生 394節 食生活の衛生 395節 食生活の衛生 396節 食生活の衛生 397節 食生活の衛生 398節 食生活の衛生 399節 食生活の衛生 400節 食生活の衛生 401節 食生活の衛生 402節 食生活の衛生 403節 食生活の衛生 404節 食生活の衛生 405節 食生活の衛生 406節 食生活の衛生 407節 食生活の衛生 408節 食生活の衛生 409節 食生活の衛生 410節 食生活の衛生 411節 食生活の衛生 412節 食生活の衛生 413節 食生活の衛生 414節 食生活の衛生 415節 食生活の衛生 416節 食生活の衛生 417節 食生活の衛生 418節 食生活の衛生 419節 食生活の衛生 420節 食生活の衛生 421節 食生活の衛生 422節 食生活の衛生 423節 食生活の衛生 424節 食生活の衛生 425節 食生活の衛生 426節 食生活の衛生 427節 食生活の衛生 428節 食生活の衛生 429節 食生活の衛生 430節 食生活の衛生 431節 食生活の衛生 432節 食生活の衛生 433節 食生活の衛生 434節 食生活の衛生 435節 食生活の衛生 436節 食生活の衛生 437節 食生活の衛生 438節 食生活の衛生 439節 食生活の衛生 440節 食生活の衛生 441節 食生活の衛生 442節 食生活の衛生 443節 食生活の衛生 444節 食生活の衛生 445節 食生活の衛生 446節 食生活の衛生 447節 食生活の衛生 448節 食生活の衛生 449節 食生活の衛生 450節 食生活の衛生 451節 食生活の衛生 452節 食生活の衛生 453節 食生活の衛生 454節 食生活の衛生 455節 食生活の衛生 456節 食生活の衛生 457節 食生活の衛生 458節 食生活の衛生 459節 食生活の衛生 460節 食生活の衛生 461節 食生活の衛生 462節 食生活の衛生 463節 食生活の衛生 464節 食生活の衛生 465節 食生活の衛生 466節 食生活の衛生 467節 食生活の衛生 468節 食生活の衛生 469節 食生活の衛生 470節 食生活の衛生 471節 食生活の衛生 472節 食生活の衛生 473節 食生活の衛生 474節 食生活の衛生 475節 食生活の衛生 476節 食生活の衛生 477節 食生活の衛生 478節 食生活の衛生 479節 食生活の衛生 480節 食生活の衛生 481節 食生活の衛生 482節 食生活の衛生 483節 食生活の衛生 484節 食生活の衛生 485節 食生活の衛生 486節 食生活の衛生 487節 食生活の衛生 488節 食生活の衛生 489節 食生活の衛生 490節 食生活の衛生 491節 食生活の衛生 492節 食生活の衛生 493節 食生活の衛生 494節 食生活の衛生 495節 食生活の衛生 496節 食生活の衛生 497節 食生活の衛生 498節 食生活の衛生 499節 食生活の衛生 500節 食生活の衛生 501節 食生活の衛生 502節 食生活の衛生 503節 食生活の衛生 504節 食生活の衛生 505節 食生活の衛生 506節 食生活の衛生 507節 食生活の衛生 508節 食生活の衛生 509節 食生活の衛生 510節 食生活の衛生 511節 食生活の衛生 512節 食生活の衛生 513節 食生活の衛生 514節 食生活の衛生 515節 食生活の衛生 516節 食生活の衛生 517節 食生活の衛生 518節 食生活の衛生 519節 食生活の衛生 520節 食生活の衛生 521節 食生活の衛生 522節 食生活の衛生 523節 食生活の衛生 524節 食生活の衛生 525節 食生活の衛生 526節 食生活の衛生 527節 食生活の衛生 528節 食生活の衛生 529節 食生活の衛生 530節 食生活の衛生 531節 食生活の衛生 532節 食生活の衛生 533節 食生活の衛生 534節 食生活の衛生 535節 食生活の衛生 536節 食生活の衛生 537節 食生活の衛生 538節 食生活の衛生 539節 食生活の衛生 540節 食生活の衛生 541節 食生活の衛生 542節 食生活の衛生 543節 食生活の衛生 544節 食生活の衛生 545節 食生活の衛生 546節 食生活の衛生 547節 食生活の衛生 548節 食生活の衛生 549節 食生活の衛生 550節 食生活の衛生 551節 食生活の衛生 552節 食生活の衛生 553節 食生活の衛生 554節 食生活の衛生 555節 食生活の衛生 556節 食生活の衛生 557節 食生活の衛生 558節 食生活の衛生 559節 食生活の衛生 560節 食生活の衛生 561節 食生活の衛生 562節 食生活の衛生 563節 食生活の衛生 564節 食生活の衛生 565節 食生活の衛生 566節 食生活の衛生 567節 食生活の衛生 568節 食生活の衛生 569節 食生活の衛生 570節 食生活の衛生 571節 食生活の衛生 572節 食生活の衛生 573節 食生活の衛生 574節 食生活の衛生 575節 食生活の衛生 576節 食生活の衛生 577節 食生活の衛生 578節 食生活の衛生 579節 食生活の衛生 580節 食生活の衛生 581節 食生活の衛生 582節 食生活の衛生 583節 食生活の衛生 584節 食生活の衛生 585節 食生活の衛生 586節 食生活の衛生 587節 食生活の衛生 588節 食生活の衛生 589節 食生活の衛生 590節 食生活の衛生 591節 食生活の衛生 592節 食生活の衛生 593節 食生活の衛生 594節 食生活の衛生 595節 食生活の衛生 596節 食生活の衛生 597節 食生活の衛生 598節 食生活の衛生 599節 食生活の衛生 600節 食生活の衛生 601節 食生活の衛生 602節 食生活の衛生 603節 食生活の衛生 604節 食生活の衛生 605節 食生活の衛生 606節 食生活の衛生 607節 食生活の衛生 608節 食生活の衛生 609節 食生活の衛生 610節 食生活の衛生 611節 食生活の衛生 612節 食生活の衛生 613節 食生活の衛生 614節 食生活の衛生 615節 食生活の衛生 616節 食生活の衛生 617節 食生活の衛生 618節 食生活の衛生 619節 食生活の衛生 620節 食生活の衛生 621節 食生活の衛生 622節 食生活の衛生 623節 食生活の衛生 624節 食生活の衛生 625節 食生活の衛生 626節 食生活の衛生 627節 食生活の衛生 628節 食生活の衛生 629節 食生活の衛生 630節 食生活の衛生 631節 食生活の衛生 632節 食生活の衛生 633節 食生活の衛生 634節 食生活の衛生 635節 食生活の衛生 636節 食生活の衛生 637節 食生活の衛生 638節 食生活の衛生 639節 食生活の衛生 640節 食生活の衛生 641節 食生活の衛生 642節 食生活の衛生 643節 食生活の衛生 644節 食生活の衛生 645節 食生活の衛生 646節 食生活の衛生 647節 食生活の衛生 648節 食生活の衛生 649節 食生活の衛生 650節 食生活の衛生 651節 食生活の衛生 652節 食生活の衛生 653節 食生活の衛生 654節 食生活の衛生 655節 食生活の衛生 656節 食生活の衛生 657節 食生活の衛生 658節 食生活の衛生 659節 食生活の衛生 660節 食生活の衛生 661節 食生活の衛生 662節 食生活の衛生 663節 食生活の衛生 664節 食生活の衛生 665節 食生活の衛生 666節 食生活の衛生 667節 食生活の衛生 668節 食生活の衛生 669節 食生活の衛生 670節 食生活の衛生 671節 食生活の衛生 672節 食生活の衛生 673節 食生活の衛生 674節 食生活の衛生 675節 食生活の衛生 676節 食生活の衛生 677節 食生活の衛生 678節 食生活の衛生 679節 食生活の衛生 680節 食生活の衛生 681節 食生活の衛生 682節 食生活の衛生 683節 食生活の衛生 684節 食生活の衛生 685節 食生活の衛生 686節 食生活の衛生 687節 食生活の衛生 688節 食生活の衛生 689節 食生活の衛生 690節 食生活の衛生 691節 食生活の衛生 692節 食生活の衛生 693節 食生活の衛生 694節 食生活の衛生 695節 食生活の衛生 696節 食生活の衛生 697節 食生活の衛生 698節 食生活の衛生 699節 食生活の衛生 700節 食生活の衛生 701節 食生活の衛生 702節 食生活の衛生 703節 食生活の衛生 704節 食生活の衛生 705節 食生活の衛生 706節 食生活の衛生 707節 食生活の衛生 708節 食生活の衛生 709節 食生活の衛生 710節 食生活の衛生 711節 食生活の衛生 712節 食生活の衛生 713節 食生活の衛生 714節 食生活の衛生 715節 食生活の衛生 716節 食生活の衛生 717節 食生活の衛生 718節 食生活の衛生 719節 食生活の衛生 720節 食生活の衛生 721節 食生活の衛生 722節 食生活の衛生 723節 食生活の衛生 724節 食生活の衛生 725節 食生活の衛生 726節 食生活の衛生 727節 食生活の衛生 728節 食生活の衛生 729節 食生活の衛生 730節 食生活の衛生 731節 食生活の衛生 732節 食生活の衛生 733節 食生活の衛生 734節 食生活の衛生 735節 食生活の衛生 736節 食生活の衛生 737節 食生活の衛生 738節 食生活の衛生 739節 食生活の衛生 740節 食生活の衛生 741節 食生活の衛生 742節 食生活の衛生 743節 食生活の衛生 744節 食生活の衛生 745節 食生活の衛生 746節 食生活の衛生 747節 食生活の衛生 748節 食生活の衛生 749節 食生活の衛生 750節 食生活の衛生 751節 食生活の衛生 752節 食生活の衛生 753節 食生活の衛生 754節 食生活の衛生 755節 食生活の衛生 756節 食生活の衛生 757節 食生活の衛生 758節 食生活の衛生 759節 食生活の衛生 760節 食生活の衛生 761節 食生活の衛生 762節 食生活の衛生 763節 食生活の衛生 764節 食生活の衛生 765節 食生活の衛生 766節 食生活の衛生 767節 食生活の衛生 768節 食生活の衛生 769節 食生活の衛生 770節 食生活の衛生 771節 食生活の衛生 772節 食生活の衛生 773節 食生活の衛生 774節						

〔東京都立蔵前工〕高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 工業 科目 工業技術基礎

教科: 工業 科目: 工業技術基礎 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 A E 組

使用教科書:

教科 工業 の目標:

【知識及び技 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。

【思考力、判断力、表現 工業に対する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的な力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間 よりよい社会のを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

科目 工業技術基礎 の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
工業の専門用語を理解し、安全に対する知識と建設系の道具類の正しい使用方法とメンテナンスの技能について習熟する。	安全性を第一に考えて行動することを徹底し、それに基づいた道具の使用方法を選択できるようにする。 課題を完成させること。そのために必要だった知識や活動について、他者に的確に表現できるようにする。	会話(他者への伝達)に必要な建設に関する用語を理解し正確に伝達できるよう努めること。多くの人々との関係性から成り立つ作業や構築物の完成に至る過程について、よく理解し、互いに協力し合って取り組む姿勢を養うようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	A 単元「電気工事」 屋内配線の基礎・基本となる電気工事に関する技術や技能を習得させる。	使用教科書「工業技術基礎」 ・電気とは ・交流、直流について ・電流、電圧、電力について ・負荷について ・点滅器について ◎ 一灯点滅回路の製作 ◎ パイロットランプの同時点滅、異時点滅、常時点灯回路の製作	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・安全に工具を使用できる。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	15
	B 単元「電気工事」 屋内配線の基礎・基本となる電気工事に関する技術や技能を習得させる。	使用教科書「工業技術基礎」 ◎ 二灯点滅回路の製作 ◎ 三灯点滅回路の製作 ◎ 三路スイッチによる点滅回路の製作 ◎ 四路スイッチによる点滅回路の製作 ◎ 第二種電気工事の過去問題の製作	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・安全に工具を使用できる。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	16
2 学 期	C 単元「測量」 測量に関する基礎・基本となる知識を身に付け、技能・技術を習得させる。	使用教科書「工業技術基礎」 ◎ 巻尺による距離の測量 ◎ レベルによる水準測量	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・安全に工具を使用できる。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	16
	D 単元「測量」 測量に関する基礎・基本となる知識を身に付け、技能・技術を習得させる。	使用教科書「工業技術基礎」 ◎ セオドライトによる測量	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・安全に工具を使用できる。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。	○	○	○	16
3 学 期	E 単元「環境測定」 環境に関する様々な測定の基本・基本を通じて、より良い設備環境の在り方を学ぶ。	使用教科書「工業技術基礎」 ◎ 照度の測定とデータ処理 ◎ 騒音測定とデータ処理 ◎ 空気環境測定とデータ処理 ◎ 温度・湿度の測定とデータ処理	【知識・技能】 ・正しい作業姿勢を取ることができる。 ・安全に工具を使用できる。 ・専門用語を使用しようとしている。 【思考・判断・表現】 正しい作業姿勢を取ることができる。安全を確保した動作をしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・正しい服装をしている。・挨拶しようとしている。 ・返事ができる。・掃除ができる。」	○	○	○	16

合計
79

年間授業計画 様式(新学習指導要領対応)

東京都立蔵前工科高等学校 令和8年度(2学年用) 教科 工業

科目 建築工学製図

教科:工業 科目: 建築工学製図

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 2 学年 A E 組

使用教科書: 高等学校用 設備工業製図

教科 工業

の目標:

- 【知識及び技能】 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 工業に対する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的な力を身に付ける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を身に付ける。

科目 建築工学製図

の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
木造2階建住宅の給排水・ガス設備に関する基礎的な知識の習得をともに、建築設備製図に関する諸図面を正確に作成する技術や技能を身に付け、実社会で活用することを理解している。	木造2階建住宅の建築構造や建築計画に関する基礎的な知識や技能の習得をともに、建築物の設備計画や施工をするときに生じる諸問題の解決を目指して自ら思考し、判断し正確に表現する能力を身に付けるとともに、その成果である各設備の図面を適切に表現することを考えている。	設備図面の構成と実際の建築物の生産・施工過程に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に粘り強く取り組むとともに、自らの学習状況を把握し、学習計画に取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学 期	A 単元 「木造2階建平面図の作成」 【知識及び技能】 建築図面のはたらきとなりたち、建築設備図の種類、各設備図の基となる平面図の作図に関わる技法について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 平面図の作図に関わる技法について、作業をおとして課題を発見し、工夫し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 平面図の作図をおとして、自らの作業効率・スピード等を体験的に学び、根気強く取り組む態度を養う。	・指導事項 建築物の図面の目的と意義 設備図面のなりたち 建築設備図の縮尺(1/50)と表現(1/100) 裏トレースについて	【知識・技能】 建築図面のはたらきとなりたち、建築設備図の種類、各設備図の基となる平面図の作図に関する基礎的な知識を身に付け、図面を作成する意義について理解している。 【思考・判断・表現】 平面図の作図の各過程について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 平面図の作図の各過程について関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	18
	B 単元 「木造2階建平面図の裏トレース」 【知識及び技能】 設備図作成のための裏トレースの作業の意義と原理、具体的な作業の手順について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 設備図作成のための裏トレースの作業の意義と原理、具体的な作業の手順について、実作業をおとして課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 設備図作成のための裏トレースの作業の意義と原理、具体的な作業の手順について自ら学び、取組む態度を養う。	・指導事項 設備図作成における裏トレースの必要性 裏トレース作成の意義と原理 トレーシングペーパーの表と裏、扱い方 裏トレースの方法と表現内容 ・教材 高等学校用 設備工業製図(文部科学省) 担当教員作成の見本図面 ミラーコピー機能付きコピー機 トレーシングペーパー	【知識・技能】 裏トレースの手順をよく理解し、トレーシングペーパーの扱いをわかまえていく。 【思考・判断・表現】 一つ一つの手順を注意深く確認しながら、正確に作業を進めることができ、適切な筆圧で裏トレースをすることを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 初めての作業内容と、紙(トレーシングペーパー)について粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	11
2 学 期	C 単元 「木造2階建住宅 系統図」 【知識及び技能】 木造2階建住宅のガス、給水、給湯、排水設備の系統について理解させ、設備系統図作成の技能を身に付けさせる。 ドラフターの使い方について基本的な知識と技能を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 木造2階建住宅のガス、給水、給湯、排水設備の系統図作成における課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 木造2階建住宅のガス、給水、給湯、排水設備の系統について関係図面から自ら学び、取組む態度を養う。	・指導事項 給排水系統図の表現方法 給排水設備の記号、管径の大小の理解 ドラフターの使い方 ・教材 高等学校用 設備工業製図(文部科学省) 担当教員作成の見本図面	【知識・技能】 給排水設備の事項を確認し、管径の大小がイメージできる。 給排水設備に係る記号を理解している。 給排水設備図の見本を参照しながら、配管系統図が作図できる。 【思考・判断・表現】 一つ一つの手順を注意深く確認しながら、正確に作業を進めることができ、適切な筆圧で裏トレースをすることを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 初めての作業内容と、紙(トレーシングペーパー)について粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	12
	D 単元 「木造2階建住宅給水・給湯・ガス設備1・2階配管平面図」 【知識及び技能】 水道本管から機器までの給水配管経路、ガス給湯器からの給湯の経路、ガス本管から機器までのガス配管経路について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 給水、給湯、ガスの配管経路について課題を発見し、図面上にわかりやすく表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 給水、給湯、ガスの配管経路の図面への表現について、取組む態度を養う。	・指導事項 給水給湯ガスの配管を正確に標記させる。 機器の記号、仕様を正確に標記させる。 1階から2階への配管を正確に書かせる。 ・教材 高等学校用 設備工業製図(文部科学省) 担当教員作成の見本図面 ・ドラフターをスムーズに使いこなす技法	【知識・技能】 給水、給湯、ガス設備のなりたちを理解し、配管経路がイメージできる。 給水・給湯設備、ガス設備に係る記号や標記を理解している。 配管系統図を参照しながら、配管が作図できる。 【思考・判断・表現】 給水、給湯、ガスの配管を注意深く確認しながら、正確に書き分けて作業を進めることができる。1階から2階への階をまたぐ配管の表現を、ドラフターを活用して適切な表現で表すことを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 系統図と給水・給湯・ガス設備1・2階配管平面図の関連性を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	11
	E 単元 「木造2階建住宅 雨水・排水・汚水1・2階配管平面図」 【知識及び技能】 屋根から雨水枡までの雨水の経路、機器からの雑排水や汚水の経路、経路の合流とますの種類の区別について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 雨水、雑排水、汚水の配管経路とますについて課題を発見し、図面上にわかりやすく表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 雨水、雑排水、汚水の配管経路とますの図面への表現について、取組む態度を養う。	・指導事項 排水の配管とますを正確に標記させる。 機器の記号、仕様を正確に標記させる。 2階から1階への配管、雨樋を正確に書かせる。 ・教材 高等学校用 設備工業製図(文部科学省) 担当教員作成の見本図面 ・ドラフターをスムーズに使いこなす技法	【知識・技能】 雨水、排水・汚水管のなりたちを理解し、配管経路がイメージできる。 ますの種類と標記、配管や機器に係る記号や標記を理解している。 【思考・判断・表現】 排水経路を注意深く確認しながら、正確に書き分けの作業を進めることができる。2階から1階への階をまたぐ配管の表現を、ドラフターを活用して適切な表現で表すことを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 雨水・排水・汚水1・2階配管平面図と各図面との関連性を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	11
3 学 期	E 単元 「木造2階建住宅 空調・換気設備1・2階配管平面図」 【知識及び技能】 空調機器の原理、各室の用途別換気設備の種類、空気と冷媒の経路について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 空調機器の原理、各室の用途別換気設備の種類、空気と冷媒の経路課題を発見し、図面上に明確に表現する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 空調機器の原理、各室の用途別換気設備の種類、空気と冷媒配管の平面図への表現について、取組む態度を養う。	・指導事項 各室の空調・換気の方針と使用機器、配管の経路を正確に理解させる。 機器の記号・仕様、配管のサイズと経路を正確に標記させる。 1・2階間の配管を正確に書かせる。 ・教材 高等学校用 設備工業製図(文部科学省) 担当教員作成の見本図面 ・ドラフターをスムーズに使いこなす技法	【知識・技能】 各室の空調・換気の方針と使用機器、配管の経路を正確に理解させ、機器の記号・仕様、配管のサイズと経路を正確に標記させる。 【思考・判断・表現】 各室の空調・換気の方針と使用機器、配管の経路を注意深く確認しながら、機器の記号・仕様、配管のサイズと経路を正確に書き分けて作業を進めることができる。階をまたぐ配管の表現を、ドラフターを活用して適切な表現で表すことを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各室の空調・換気の方針と使用機器、配管の経路、機器の記号・仕様、配管のサイズと経路を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	16

合計
79

教科：工業

科目：建築構造

単位数：2 単位

対象学年組：第2学年 AE組

使用教科書：（実教出版「建築構造」）

教科 工業 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連している技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 建築構造 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築物の構造や建築材料に関する基礎的な知識の習得をもとに、建築に関わる諸事項を合理的かつ的確に遂行する技術や技能を身に付け、環境への配慮を心がけたうえで活用することを理解している。	建築物の構造や建築材料に関する基礎的な知識や技能の習得をもとに、建築物の設計や施工をするときに生じる諸問題の解決を目指して自ら思考し、判断し創意工夫する能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。	建築物の構造や建築材料に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	単元名「建築構造のあらし」 「木構造」 【知識及び技能】 建築構造の歴史的発達・なりたち・分類、建築物に働く力、関連法規と規準、構造形式、木材、木材の接合について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築構造の歴史的発達・なりたち・分類、建築物に働く力、関連法規と規準、構造形式、木材、木材の接合について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 建築構造の歴史的発達・なりたち・分類、建築物に働く力、関連法規と規準、構造形式、木材、木材の接合について自ら学び、取り組む態度を養う。	指導項目 ・ 建築構造の歴史的発達 ・ 建築構造のなりたち ・ 建築構造の分類 ・ 建築物に働く力 ・ 関連する法規と規準 ・ 構造の特徴と構造形式 ・ 木材 ・ 木材の接合 教材 ・ 教科書 ・ 図説建築資料集 ・ 作成プリント	【知識・技能】 定期考査の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 ノートなどの提出物や定期考査の成果を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	13
	中間考査			○	○		1
	単元「木構造（基礎～軸組）」 【知識及び技能】 木構造の基礎、軸組について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 木構造の基礎、軸組について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 木構造の基礎、軸組について自ら学び、取り組む態度を養う。	・ 指導事項 基礎 軸組 ・ 教材 教科書 建築構造（実教出版） 教材 ・ 教科書 ・ 図説建築資料集 ・ 作成プリント	【知識・技能】 定期考査の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 ノートなどの提出物や定期考査の成果を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	15
期末考査			○	○		1	
2 学 期	単元「木構造（付帯～仕上げ）」 【知識及び技能】 木構造の小屋組、床組、階段、外部仕上げ、内部仕上げについて理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 木構造の小屋組、床組、階段、外部仕上げ、内部仕上げについて課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 木構造の小屋組、床組、階段、外部仕上げ、内部仕上げについて自ら学び、取り組む態度を養う。 【知識及び技能】 鉄筋コンクリート構造の特徴と構造形式、鉄筋、コンクリート、基礎について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 鉄筋コンクリート構造の特徴と構造形式、鉄筋、コンクリート、基礎について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 鉄筋コンクリート構造の特徴と構造形式、鉄筋、コンクリート、基礎について自ら学び、取り組む態度を養う。	・ 指導事項 小屋組 床組 階段 外部仕上げ 内部仕上げ RC構造の特徴と構造形式 鉄筋 コンクリート 基礎 教材 ・ 教科書 ・ 図説建築資料集 ・ 作成プリント	【知識・技能】 定期考査の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 ノートなどの提出物や定期考査の成果を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	15
	中間考査			○	○		1
	単元「鉄筋コンクリート構造（躯体～仕上げ）」 【知識及び技能】 鉄筋コンクリート構造の躯体、仕上げについて理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 鉄筋コンクリート構造の躯体、仕上げについて課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 鉄筋コンクリート構造の躯体、仕上げについて自ら学び、取り組む態度を養う。	・ 指導事項 躯体 仕上げ 教材 ・ 教科書 ・ 図説建築資料集 ・ 作成プリント	【知識・技能】 定期考査の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 ノートなどの提出物や定期考査の成果を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	15
期末考査			○	○		1	
3 学 期	単元「鋼構造（構造の特徴～仕上げ）」 【知識及び技能】 鋼構造の特徴と構造形式、鋼と鋼材、鋼材の接合、基礎と柱脚、骨組、仕上げについて理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 鋼構造の特徴と構造形式、鋼と鋼材、鋼材の接合、基礎と柱脚、骨組、仕上げについて課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 鋼構造の特徴と構造形式、鋼と鋼材、鋼材の接合、基礎と柱脚、骨組、仕上げについて自ら学び、取り組む態度を養う。	・ 指導事項 構造の特徴と構造形式 鋼と鋼材 鋼材の接合 基礎と柱脚 骨組 仕上げ 教材 ・ 教科書 ・ 図説建築資料集 ・ 作成プリント	【知識・技能】 定期考査の成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 ノートなどの提出物や定期考査の成果を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	16
	学年末考査			○	○		1

- 【知識及び技能】 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。
- 【思考力、判断力、表現力等】 工業に対する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的な力を身に付ける。
- 【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会のを目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築計画に関する基礎的な知識の習得をもとに、計画に関わる諸事項を合理的かつ的確に遂行する技術や技能を身に付け、環境への配慮を心がけたうえで活用することを理解している。	建築計画に関する基礎的な知識や技能の習得をもとに、建築設計や施工をするときに生じる諸問題の解決を目指して自ら思考し、判断し創意工夫する能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。	建築全般に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 「住宅の計画」 【知識及び技能】 住宅計画上の特質や進め方について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 計画に必要な空間規模や用途等について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 住宅の意義や計画の進め方について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・住宅の意義 ・住宅計画の進め方	【知識・技能】 住宅ならびに計画の概要に関する基礎的な知識を身に付け、住宅ならびに計画の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 住宅ならびに計画の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 住宅ならびに計画の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査(中間考査)			○	○	○	1
	B 単元 「住宅の計画」 【知識及び技能】 各室の容量や特性を理解させ計画の進め方について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 計画に必要な室とその寸法等について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 各諸室の意義や配置の進め方について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・全体計画 ・各部の計画 ・バリアフリーとユニバーサルデザイン	【知識・技能】 各室の容量や特性ならびに計画の概要に関する基礎的な知識を身に付け、各諸室の計画の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 各室の容量や特性ならびに計画の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各諸室の容量や特性ならびに計画の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
定期考査(期末考査)			○	○	○	1	
2 学期	C 単元 「建築計画原論」 【知識及び技能】 建築と環境の概要について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築と環境の概要について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 建築と環境の概要について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・建築と環境の概要 ・屋外環境と室内環境	【知識・技能】 建築と環境の概要に関する基礎的な知識を身に付け、建築と環境のかかわりについての意義について理解している。 【思考・判断・表現】 建築と環境の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築と環境の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査(中間考査)			○	○	○	1
	D 単元 「建築計画原論」 【知識及び技能】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・換気と通風 ・伝熱・結露 ・日照・日射 ・採光と照明 ・色彩 ・音響	【知識・技能】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響に関する基礎的な知識を身に付け、住宅ならびに計画の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
定期考査(期末考査)			○	○	○	1	
3 学期	E 単元 「建築設備計画」 【知識及び技能】 各種設備の内容を理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の快適・安全・保全について課題を発見し、容易に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 各種設備について経済的で地球に負担をかけない設備計画の習得を自ら学び、取組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・建築設備の概要 ・給排水・衛生設備 ・空気調和・換気設備 ・電気設備 ・防災設備 ・搬送設備	【知識・技能】 各種設備の内容に関する基礎的な知識を身に付け、各種設備の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 建築物の快適・安全・保全について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各種設備について経済的で環境に負担をかけないための基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査(学年末考査)			○	○	○	1
							合計
							79

【知識及び技能】 工業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、関連する技術を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】 工業に対する課題を発見し職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的な力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】 よりよい社会を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を身に付ける。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築計画に関する基礎的な知識の習得をもとに、計画に関わる諸事項を合理的かつ的確に遂行する技術や技能を身に付け、環境への配慮を心がけたうえで活用することを理解している。	建築計画に関する基礎的な知識や技能の習得をもとに、建築設計や施工をするときに生じる諸問題の解決を目指して自ら思考し、判断し創意工夫する能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。	建築全般に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数	
1 学期	A 単元 「住宅の計画」 【知識及び技能】 住宅計画上の特質や進め方について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 計画に必要な空間規模や用途等について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 住宅の意義や計画の進め方について自ら学び、取り組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・住宅の意義 ・住宅計画の進め方	【知識・技能】 住宅ならびに計画の概要に関する基礎的な知識を身に付け、住宅ならびに計画の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 住宅ならびに計画の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 住宅ならびに計画の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	14
	定期考査(中間考査)		○	○	○	1	
	B 単元 「住宅の計画」 【知識及び技能】 各室の容量や特性を理解させ計画の進め方について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 計画に必要な居室とその寸法等について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 各居室の意義や配置の進め方について自ら学び、取り組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・全体計画 ・各部の計画 ・バリアフリーとユニバーサルデザイン	【知識・技能】 各室の容量や特性ならびに計画の概要に関する基礎的な知識を身に付け、各居室の計画の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 各室の容量や特性ならびに計画の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各居室の容量や特性ならびに計画の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
定期考査(期末考査)		○	○	○	1		
2 学期	C 単元 「建築計画原論」 【知識及び技能】 建築と環境の概要について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築と環境の概要について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 建築と環境の概要について自ら学び、取り組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・建築と環境の概要 ・屋外環境と室内環境	【知識・技能】 建築と環境の概要に関する基礎的な知識を身に付け、建築と環境のかかわりについての意義について理解している。 【思考・判断・表現】 建築と環境の概要について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 建築と環境の概要に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査(中間考査)		○	○	○	1	
	D 単元 「建築計画原論」 【知識及び技能】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について自ら学び、取り組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・換気と通風 ・伝熱・結露 ・日照・日射 ・採光と照明 ・色彩 ・音響	【知識・技能】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響に関する基礎的な知識を身に付け、住宅ならびに計画の概要の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 換気・通風・伝熱・結露・日照・日射・採光・照明・色彩・音響に関心を持ち、これらに関する基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
定期考査(期末考査)		○	○	○	1		
3 学期	E 単元 「建築設備計画」 【知識及び技能】 各種設備の内容を理解させ、関連する知識を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 建築物の快適・安全・保全について課題を発見し、容易に解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 各種設備について経済的で地球に負担をかけない設備計画の習得を自ら学び、取り組む態度を養う。	教科書「建築計画」(実教出版) ・建築設備の概要 ・給排水・衛生設備 ・空調調和・換気設備 ・電気設備 ・防災設備 ・搬送設備	【知識・技能】 各種設備の内容に関する基礎的な知識を身に付け、各種設備の意義について理解している。 【思考・判断・表現】 建築物の快適・安全・保全について思考・判断できる能力を身に付けるとともに、その成果を適切に表現することを考えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 各種設備について経済的で環境に負担をかけないための基礎的な知識や技能の習得に向けて粘り強く取り組むとともに、学習状況を把握し、自ら立てた学習計画により取り組もうとしている。	○	○	○	15
	定期考査(学年末考査)		○	○	○	1	

合計

79